

授業科目 臨床実習Ⅱ

| | | | | |
|------------------------|------|----|-------|----|
| 【担当教員名】 湧井豊および学科全教員 | 対象学年 | 3 | 対象学科 | 言語 |
| | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 必修 |
| | 単位数 | 2 | 時間数 | 90 |

【概要】

これまでに履修した専門基礎科目の知識を用いて、各種の言語障害の診断、治療指導計画の立案と実施について、実際の症例との関わりを通して学ぶことを目的とする。さらに、言語聴覚士と他部門との連携についても学習する。また、学内セミナーでは、症例の評価報告に必要な基礎知識についての演習を行い、学外実習後には症例報告を行う。

【学習目標】

- ・言語聴覚士と対象者および家族との関わりについて見学し、考察を深める。
- ・言語聴覚障害の評価・診断を行い、結果を報告できるようにする。
- ・診断に基づいた、治療・指導計画の立案について学ぶ。

| 回数 | 授業計画又は学習の主題 | | SBO | |
|----|----------------------|--------------------------------------|-----|--------------------|
| | | | 番号 | 学習方法・学習課題又は備考・担当教員 |
| | オリエンテーション 事前学習・演習 | 実習性としての心得・基礎知識 評価・診断・訓練計画作成と報告の仕方 | | 学内・セミナー |
| | 学外実習 | 病院および施設での学外実習 | | 学外・配属実習 |
| | まとめ 事後学習・発表 | 病院や施設の特徴および症例についてのまとめ 症例報告 | | 学内・セミナー |

| 【使用図書】 | <書名> | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格・その他> |
|--------|------------------------|----------------------|----------------|----------------|
| 教科書 | | | | |
| 参考書 | 新編言語治療マニュアル 言語障害第2版 | 伊藤元信／笹沼澄子編 笹沼澄子編著 | 医歯薬出版 医歯薬出版 | 2002年 2001年 |
| その他の資料 | | | | |

【評価方法】

出席状況、実習指導者からの評価
症例報告、学内教員の評価頭の総合評価

【履修上の留意点】

- ・3年前期までの単位取得状況によっては履修登録を受け付けない。
- ・実習日程、配属施設等は実習先と相談の上、後日決定する。